Simplified Biweekly Infusional Fluorouracil/Levoleucovorin＋Bevacizumab

sLV5FU2（5FU 持続注射/レボホリナート）＋アバスチン

患者名：　　患者カルテ ID：　　身長：　　cm 体重：　　kg

主治医：　　指導医：　　年齢：　　体表面積：　　㎡

CHEMOTHERAPY　REGIMEN

１サイクルを１４日として繰り返す

		day1　day2　day3　day4　…
DEX6.6mg	前処置	↓
アバスチン（ベバシズマブ）	5mg/kg	↓
レボホリナート	200mg/㎡	↓
5FU ボーラス	400mg/㎡	↓
5FU 持続注射	2400mg/㎡	↓　　↓

①

生食 100ml
デキサート 6.6mg１本

３０分で点滴

※嘔吐リスク
day1　軽度(Low)
day2 以降　軽度(Low)

②

生食 100ml
アバスチン 400mg（　　）本
アバスチン 100mg（　　）本

初回９０分かけて点滴
２回目６０分
３回目以降３０分

※アバスチン
5mg×(　　)kg＝(　　)mg

※忍容性が良好であれば点滴時間を短縮できる

③

5%大塚糖液 250ml
レボホリナート 100mg（　　）本
レボホリナート２５mg（　　）本

２時間かけて点滴

※レボホリナート
200mg×(　　)㎡＝(　　)mg

④

生食 50ml
5FU250mg（　　）本

全開で滴下

※5FU ボーラス
400mg×(　　)㎡＝(　　)mg

次ページへ続く

⑤

生食　適量
5FU250mg（　　）本
5FU1000mg（　　）本
ノボ・ヘパリン 0.1 本（1000 単位）
---
46 時間かけて注入
全量 140ml とせよ

※5FU 持続注入
2400mg×（　　）㎡＝（　　）mg
5FU250mg で5ml です。

REFERENCES:

1. NCCN Clinical Practice Guidelines inOncology™ Rectal Cancer. V.2.2009.
2. Hurwitz HI, et al. *J Clin Oncol*. 2005;23(15):3502-8.
3. André T, et al. *Eur J Cancer*. 1999;35(9):1343-7.